

写真特集 第74回磐梯まつり



1_磐梯神社で御神火授与祭を行う関係者ら 2_大天狗を先頭に、磐梯神社でいただいた御神火を旧役場跡地へ運ぶ御神火行列 3_小天狗と巫女に扮した中学生

第74回磐梯まつりは7月31日、亀ヶ城公園をメイン会場に3年ぶりに行われました。磐梯まつりは、明治21年7月15日の磐梯山噴火で殉難した人々を供養することを目的として始まり、五穀豊穡や町民の安寧を祈願する「火の祭り」として継承・発展してきました。

祭りのメインイベントとなる「火の祭典」は、磐梯神社での御神火授与祭から始まり、神聖な御神火を実行委員や小天狗、巫女に扮した中学生らが、祈りと感謝を込めて旧役場跡地まで御神火行列で運びました。

旧役場跡地では御旅所祭が執り行われ、メイン会場に向けたいまつ行列がスタート。たいまつのみかがりメイン会場に設置されたかがり火台へと移され、焼納祭が行われました。

今年には新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、規模を縮小し、メイン会場を旧役場跡地から亀ヶ城公園に移しての開催。多くの出店が立ち並んだほか、ステージでは多彩なイベントが繰り広げられました。

当日の様子を写真で紹介いたします。



Pick Up

今月のイベント

野口英世記念 感染症ミュージアム がオープン

完成を祝いテープカットする関係者



内覧する関係者

感染症とは何かや、感染症と人類の闘いの歴史などが学べる野口英世記念感染症ミュージアムが7月2日、野口英世記念館に隣接する至誠館を改修してオープンしました。

オープンに先立ち7月1日にオープニングセレモニーが行われ、関係者らがテープカットを行い、完成を祝いました。野口英世記念会の倉根一郎理事長が「小学生、中学生、高校生、大学生、大人も含めどんな世代にも楽しめる施設になっているので、ぜひ感染症ミュージアムに来てほしい」とあいさつを述べました。

同日、関係者や町民などを対象に内覧会も行われました。

まちの応援マガジン いなわしろ

広報 猪苗代

Aug.2022
8
No.742

今月の表紙



【撮影日】 7月31日
【撮影場所】 旧役場跡地

子どもの無病息災や成長を願う稚児行列。今年は18人のこどもたちが参加しました。化粧もお着替えもバッチリ。旧役場跡地から中央通商店街を通過してメイン会場の亀ヶ城公園までの約1.5kmを歩きました。

Contents — 【目次】

- 02 Pick Up
- 03 写真特集 第74回磐梯まつり
- 06 国民健康保険からのお知らせ
- 08 まちのわだい
- 10 スクールトピックス/地域おこし協力隊通信
- 12 いなわしろタウンページ
- 16 暮らしの情報広場
- 18 みんなの美術館/食生活改善推進員コーナー



9



10



12



13



1



14

9_ 創立 10 周年を迎えたフラ愛好会マウナが参加 10_ 輪投げに挑戦。うまく入るかな 11_ ふわふわの綿あめ。おいしいね 12_ ふくしま全国新酒鑑評会金賞受賞数 9 回連続日本一おめでとう 13_ 「猪駄天」による力強い太鼓の演奏 14_ 猪苗代吹奏楽団と県警察音楽隊、猪苗代中学校吹奏楽部による合同演奏 15_ 国立磐梯青少年交流の家によるオリジナル缶バッチづくり 16_ 会場を盛り上げた「JHONNY 小椋&みうちん」 17_ アクアマリンふくしまの移動水族館 18_ 小中高生たちが元気に躍動「チーム獅」 19_ 御神火授与祭

1_ かがり火台からたいまつへと御神火が移された 2_ 隊長以下 31 人で編成された県警察音楽隊。和みいなからカメリーナまで音楽パレード 3_ 猪苗代の自然を題材としたオリジナルの曲を演奏した「謠真誠楽会」 4_ 猪苗代高校の生徒たちが町商工会青年部と合同で出店 5_ 約 150 人が参加したたいまつ行列 6_ 磐梯まつり初参加の猪苗代ギター愛好会が懐かしのフォークソングを演奏 7_ ギター弾き語りでの夏の歌や沖縄の歌を歌った「さだまさよと仲間たち」 8_ オープニングを飾った猪苗代芸能保存会が祭囃子 4 曲を披露



15



16



17



3



4



5



18



19



6



7



8